

警察署協議会会議録

久留米警察署協議会

開催年月日時	令和6年2月16日 午前10時30分 から 令和6年2月16日 午後11時30分 まで	
開催場所	久留米警察署4階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下12名
	警察署	署長、会計管理官、生活安全管理官、 地域管理官、刑事管理官、交通管理官 総務第二課長、警備課長、事務局
議事概要		
【開会】 【署長挨拶】 ○ 御多忙中のところ、久留米警察署協議会に御出席いただき、厚くお礼申し上げます。また、様々な警察活動に、御支援・御協力いただき感謝申し上げます。 ○ 本日は、議事として「令和5年中の管内治安概況について」を報告する。 ○ 近く人事異動を控えており、組織全体も大きく変わることとなるが、警戒の空白を生じさせないように、県民の安全・安心に向けた取組を推進する。 【会長挨拶】 ○ 御多忙中のところ、御参加いただき、感謝申し上げます。 ○ 日常生活の中でパトカーを見ることも多く、警察署協議会委員として警察の業務について知り、警察の皆様には一層の感謝を感じるようになった。 ○ 本日は、「令和5年中の管内治安概況について」の説明があるとのことであり、警察の業務運営に関して、一層の理解を深めるための一助としていただければ幸いです。 【議事】 ○ 令和5年中の管内治安概況について		

議 事 概 要

【質疑応答】

- 委員から、「サポート詐欺抑止対策として、どのような取組を行っているか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から、「サポート詐欺とは、インターネットの閲覧中に、ウイルスに感染したかのようなニセの警告画面を表示させ、サポート名目等で金銭をだましとろうとするものであり、幅広い年代に被害が及ぶという特徴がある。コンビニでギフトカードなどを購入させたりするため、コンビニに対し、高額購入者に対する声掛けの協力依頼などの取組を行っている。」旨の回答があった。
- 委員から、「金融商品詐欺の発生が、昨年急増した原因は何か。」旨の質疑があり、刑事管理官から「近年の投資ブームなどを背景に手口が巧妙化し、実在する銀行のインターネットサービスなどを利用してだます手口が横行しているためである。」旨の回答があり、総務第二課長から、「金銭やインターネットに絡む相談も多様化している。」旨の回答があった。
- 委員から、「飲酒運転の検挙件数が多い理由は何か。」旨の質疑があり、交通管理官から、「管内には筑後地区最大の繁華街があり、近隣市や他県から来られた人も飲酒している状況である。署員のほか本部執行隊も管内で活動し、飲酒運転撲滅に向けた取締りを強力に推進している。」旨の回答があった。
- 委員から、「DV相談はどのように認知することが多いか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から、「110番通報等が最も多く、直接来署しての相談や他機関からの通報などもある。」旨の回答があった。
- 委員から、「地域警察官の巡回連絡はどのように推進しているか。」旨の質疑があり、地域管理官から「地域警察官が、管内の家庭や事業所を巡回し、災害など非常の場合の連絡先等を把握し、防犯対策等についてアドバイスを行っているほか、地域警察以外でも窓口業務などの活動を通じて把握に努めている。」旨の回答があった。

【辞職委員挨拶】

【閉会】